

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko vol. 7 in Kiyose

vol.7 in 清瀬

クミコと英介のおしゃべりコンサート

『わが麗しき恋物語』で
音楽をあきらめていた大人たちから
絶大な支持を得ているクミコと
秀麗な女形として
演劇をあきらめていた人たちに
希望と感動を与え続けている篠井英介の
他では話せない本音トークを交えたコンサート！



2020.3/13(金)

開場:15:30 開演:16:00

料金:前売一般4,000円、友の会 3,500円、シルバー 3,700円、学生 2,000円
ペア 7,500円、障がい者割引 2,000円(ご本人、付き添い各 2,000円)
当日4,300円。(全席指定・未就学児入場不可)

清瀬けやきホール 大ホール

予約・問合せ 042-493-4011

発売開始
11/23(土・祝)
午前10時より

クミコと英介の おしゃべりコンサートvol.7 in 清瀬

"Talk Concert" of Eisuke and Kumiko vol. 7 in Kiyose



クミコ

1982年シャンソニエの老舗・銀座「銀巴里」でプロ活動をスタート。

02年「わが麗しき恋物語」が、「聴くものすべてが涙する歌」としてヒットし一躍脚光を浴びる。07年デビュー 25周年を迎え、中島みゆき書き下ろしの新曲「十年」がヒット。10年、「INORI ～祈り～」で第61回 NHK「紅白歌合戦」初出場を果たす。

14年、NHK 朝ドラで話題となったスコットランド民謡「The Water Is Wide」の日本語版「広い河の岸辺～The Water Is Wide～」をリリース、ニュース番組・ドキュメンタリー番組にも取り上げられロングヒットに。

2016年、「クミコwith風街レヴュー」を始動、デビュー35周年を迎える翌2017年9月、全作詞：松本隆、サウンドプロデュース富田恵一、作曲陣に横山剣、菊地成孔、村松崇継、秦基博などトップクリエイターを迎えたアルバム「デラシネ」をリリース、日本レコード大賞優秀アルバム賞を授賞。2018年9月にはメジャーレーベルでは異例となるシャンソンフルアルバム「私の好きなシャンソン～ニューベスト～」をリリース。19年6月、酒井政利プロデュースによる話題の書籍を楽曲化した「妻が願った最期の『七日間』」をリリース、『ある夫婦の愛の詩～ふたりの最期の七日間～』としてその純愛物語が大反響を呼び、多くのメディアに取り上げられたほか、楽曲にも共感と反響が大きく、各界の著名人がメッセージを寄せた特設サイトが開設しメディアや SNS で大きな話題となるなど、引き続き様々なメディアや全国各地でのコンサートなど各方面で精力的に活動中。



篠井英介

石川県出身。日本大学芸術学部演劇学卒業。

1984年に友人らと共に劇団「花組芝居」を旗揚げ。1990年に退団する。

以降、数々の舞台で現代演劇の女方として活躍。

主な代表作に『欲望という名の電車』(主演：プランチ役)や『サド侯爵夫人』(主演：ルネ役)、『天守物語』(主演：富姫役)など多数。

近年の舞台作品では劇団☆新感線「ヴァン・パン・バーン」(2016年)、「グローリアス!」(2017年)、バルコプロデュース「ウォーター・パイ・ザ・スプーンフル」(2018年)に出演。中性的な役や悪役など、独特な個性で異彩を放ちドラマ、映画などでも活躍するほか、バラエティ番組にも多数出演。

主な出演作品は

〈ドラマ〉

連続テレビ小説『まれ』(NHK)、『下町ロケット』(TBS)、『相棒 16』(ANB)、『ニッポンノワール』(日本テレビ)、『昭和元禄落語心中』(NHK)

〈映画〉

『探偵は Bar にいる 3』(吉田照幸監督)、『相棒』～劇場版 IV～(橋本一監督)

〈バラエティ〉

『秘密のケンミンSHOW』(NTV)、『バイキング』(CX)、『日本の城見聞録』(BS 朝日) など、多数。

また、NHK 第1ラジオ「マイあさラジオ～私のお気に入り 篠井英介のシアターへの招待～」では月に1度、おすすめの舞台を紹介するコーナーのパーソナリティーを担当。

2014年に石川県観光大使を任命され、地元石川県の振興にも努めている。



大貫祐一郎(ピアノ)

東京生まれ

7歳からピアノを始める。洗足学園大学音楽学部ピアノ科卒業。三澤慶子氏、深井克則氏に師事。

在学中にNHK公開生放送、NHKホールにて前川清、田代ユリ等と共演。

卒業後は芦野宏、ベギー葉山、上條恒彦、叶正子(サーカス)、クミコ、井上芳雄、鶴田さやか、杉田真理子、等、シャンソン、ジャズ、ポップス、と様々なジャンルで活動する。

最近では、クミコのバンドマスター兼音楽監督のほかに雪村いづみ、井上芳雄との共演も多い。

また、奥村愛(バイオリン)、オーケストラアンサンブル金沢 ポップスコンサートにて、大橋純子、サーカス、布施明、渡辺真知子に提供したアレンジが高い評価を受け、編曲家としても注目されている。

前田憲男指揮、東京交響楽団と共演。



2020. 3/13(金) 清瀬けやきホール大ホール

開場:15:30 開演:16:00

料金 前売一般 4,000 円、友の会 3,500 円、シルバー 3,700 円、学生 2,000 円

ペア 7,500 円、障がい者割引 2,000 円(ご本人、付き添い各 2,000 円)

当日4,300円(全席指定・未就学児入場不可)



主催：清瀬けやきホール(アクティオ株式会社)

企画：K・企画 協力：プエルタ・デル・ソル ミーアンドハーコーポレーション

〒204-0021 東京都清瀬市元町 1-6-6
西武池袋線 池袋駅から徒歩 24 分 副都心線 渋谷駅から急行直進 40 分
清瀬駅北口より徒歩 4 分 ※公共の交通機関をご利用ください。